

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホーム百として1つの施設だが1棟・2棟と分かれている為、行事以外は職員の交流も少なく、無意味な競争心がある。	1棟・2棟ではなく「グループホーム百」として職員間で協力しあえる関係づくり。	1棟・2棟合同の行事を増やし利用者様間の交流と職員間の交流の機会をもつ。	12ヶ月
2		1棟は重度化に伴い、より安心安全な介護技術が必要。 2棟は認知症進行期であると共に重度化への進行期。	職員のスキルアップとケアとサービスの質の向上を目指し「グループホーム百」のスキルアップを図る。	施設内研修の充実(認知症、介護技術を中心に身体拘束・感染症など)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。